

トヨタ、ウィングダムをフルモデルチェンジ

— セダンイノベーション第 2 弾新発売 —

トヨタ自動車(株)は、FF 最高級セダン「ウィングダム」をフルモデルチェンジし、8 月 21 日より全国のトヨタカーラ店を通じて一斉に発売した。

今回のフルモデルチェンジでは「ゆとりと確かさの進化」をテーマに、レクサスブランドで培ったインターナショナルな FF 最高級セダンとしての高性能・高品質をさらに磨きあげるとともに数々の新開発技術を導入し、クラス世界トップレベルの安全性の確保、より上質でゆとりのあるセダンならではのドライビングアメニティの実現を図っている。

【主な特長】

1. FF 最高級セダンならではの卓越した基本性能

高性能 V 6 エンジン搭載による余裕の動力性能、新開発スカイフックコントロールサスペンションなどによる高い操縦性・走行安定性、優れた静粛性など、基本性能を一段と進化。

2. 徹底した安全・環境への配慮

A B S およびデュアル S R S^{*1} エアバッグの全車標準装備、新衝突安全ボデー G O A^{*2}、ソフトインテリア（衝撃吸収構造）の採用などクラス世界トップレベルの高い安全性と、低燃費をはじめとする省エネルギー・省資源への配慮を充実。

3. セダンならではのエレガントで高級感あふれるデザイン

ワールドプレステージクラスにふさわしい、ワイド感のあるのびやかな外形デザインと、ツートーン構成の高品位な室内空間により、エレガントで高級感あふれるデザインを創出。

4. 優れた快適性と機能性

室内スペースの拡大や一部グレードへの V I C S 受信機器の接続も可能な G P S ボイスナビゲーション付ワイドマルチ A V ステーションの標準化など、優れた快適空間を実現。

* 1 SRS : Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)

* 2 GOA : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)



ウィングダム 3.0 G [E-MCV20-ATPGK] 〈オプション装着車〉

【車両概要】

1. FF最高級セダンならではの卓越した基本性能

高性能V6エンジン〔新開発2.5ℓ（2MZ-FE）および3.0ℓ（1MZ-FE）〕の採用、高効率オートマチックトランスミッション、シャシーの熟成により走行性能を一段と引き上げるとともに、優れた静粛性、乗り心地を確保。

(1) 余裕の動力性能

① 高出力、低燃費V6・2.5ℓ、V6・3.0ℓエンジン

- ・アルミシリンダーブロックの採用などにより軽量化を実現。
- ・高圧縮比化（10.8／2MZ-FE）による燃焼効率向上や、運動部分の軽量化、加工精度の向上などによるフリクションロス低減を図ることで出力、トルクとともに燃費の大幅な向上および優れた静粛性を実現。

〔エンジン性能〕

	排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	10・15モード燃費 (km/ℓ)
2MZ-FE	2,496	200/6,000〈+25〉	25.0/4,600〈+2.2〉	10.0〈+1.1〉
1MZ-FE	2,994	210/5,400〈+10〉	29.5/4,400〈+1.5〉	10.0〈+1.0〉

〈 〉内従来型比

② オートマチックトランスミッション

- ・好評の高効率“スーパーフロー・トルクコンバーター”を全車に採用。
- ・変速時のエンジントルクと変速クラッチ油圧をきめ細かく電子制御することで、様々な走行条件下での滑らかな変速を実現。
- ・高度な制御技術により、ロックアップクラッチの作動領域を拡大して低燃費を確保〔フレックスロックアップシステム（3.0G、3.0X）〕、また登降坂走行時の快適な変速制御も実現。

(2) 高い操縦性・走行安定性

① フロント・リヤサスペンション

- ・サスペンション支持剛性を高めた上で、キャスター角の変更などにより、直進および旋回時のより高い走行安定性を確保。

② スカイフックコントロールサスペンション

- ・路面状況、車速等に応じてショックアブソーバーの減衰力を自動的に連続制御し、4段階の走行モードを選択可能な電子制御式スカイフックコントロールサスペンションを新開発。空中に固定された減衰器によりボデーの振動を吸収するという発想のスカイフック理論に基づく制御により、優れた乗り心地と操縦性・走行安定性を実現。（3.0G、2.5G）

(3) 優れた静粛性

- ・サブフレーム式二重防振構造によるエンジン振動、ロードノイズの低減に加え、一段と剛性を高めたボデー、制振材・吸遮音材の効果的な配置により優れた静粛性を確保。
- ・優れたステアリング支持剛性により、走行時・停止時のステアリング振動を低減。

2. 徹底した安全・環境への配慮

クラス世界トップレベルの安全性を確保するため、ABS、デュアルSRSエアバッグの標準装備はもちろん、新衝突安全ボデーGOAやソフトインテリア（衝撃吸収構造）を採用、またトラクションコントロールシステムを設定。

環境への配慮では、低燃費化およびリサイクル性の良い材料の採用拡大を図っている。

(1) 予防安全

① ABS

- ・従来から設定しているABSをコンパクト化して全車に標準装備。

② トラクションコントロール（TRC）

- ・滑りやすい路面での発進や加速時の走行安定性確保のため、エンジン出力および左右駆動輪のブレーキを独立に制御する方式を採用。（3.0Gに標準装備、他のグレードにオプション設定）

③ 視界・視認性

- ・エンジンフード高さ、およびバックウインドウ下端を低く抑えることで、より広い視界を確保。また、運転席側にヒーター付ワイドビュードアミラーを採用し右斜後方の視界を拡大するとともに、助手席側のドアミラーもヒーター付として雨天時などでも良好な視界を確保。

(2) 衝突安全

① 新衝突安全ボデーGOA

- ・ボデー骨格構造の合理的設計により、様々な方向からの衝突に対する衝撃吸収性能を高めるとともに、高強度キャビンにより、日本の安全基準、将来の欧州40%ラップオフセット前面衝突や側面衝突基準はもとより、トヨタ独自に設定したより厳しい目標に対応。

② SRSエアバッグ、シートベルト

- ・運転席、助手席にSRSエアバッグを標準装備したほか、リヤ中央席を含む全席にELR付3点式シートベルトを採用。（フロントシートベルトはプリテンショナー付、リヤ席シートベルトは全席チャイルドシート固定機構付）

③ ソフトインテリア（衝撃吸収構造）

- ・衝突時の乗員の衝撃を緩和するために衝突エネルギー吸収リブやパッドを内蔵したフロント・センターピラーガーニッシュおよびドアトリムを採用。

(3) 環境への配慮

- ・低燃費化を一段と進めるとともに、リサイクル性に優れた熱可塑性樹脂トヨタスーパーオレフィンポリマーの内装材への採用拡大など省エネルギー、省資源を積極的に推進。

3. セダンならではのエレガントで高級感あふれるデザイン

インターナショナルな高級車としての豊かさと質の高さを表現するスタイルを発展させ、エレガントで高級感あふれるデザインを創出。

(1) エクステリア

- ・ワイド感、押し出し感を強調したフロントボデーに、クリスタル感のあるマルチリフレクタータイプのヘッドランプを配置。
- ・シャープで硬質な張りのある面構成により、イノベティブなテイストを加味。
- ・幅広いリヤウインドウにより安定感を表現。

(2) インテリア

- ・インストルメントパネルからコンソール、ドアトリムへの造形の流れとツートーン構成により、高品位な室内空間を創出。

4. 優れた快適性と機能性

ホイールベースを延長することでリヤレッグスペースを35mm拡大するなど、ゆとりある室内空間を確保したほか、快適性を高める機構、装備を備えている。

(1) 使用性・操作性の向上

- ・ラッゲージルームの開口部高さを165mm低くすることで使用性を向上。
- ・足踏み式パーキングブレーキは、姿勢を変えることなくペダルを再度踏み込んで解除する新開発の方式を採用し、操作性を向上。

(2) 優れた快適性、充実した装備・機構

- ・ワイド画面を備え、VICS受信機器の接続も可能なGPSボイスナビゲーション付ワイドマルチAVステーションを3.0G、2.5Gに標準装備。
- ・スーパーライブサウンドシステムを全車に採用するとともに、グローブボックス内にCDオートチェンジャーを設置し、使用性を向上。(3.0G、3.0Xに標準装備)
- ・トランクオープナー、パワーウインドウの作動およびアンサーバック機能を備えたマルチファンクションワイヤレスドアロックを全車に標準装備。
- ・サイドおよびリヤの全てのウインドガラスにUVカットガラスを採用。
- ・視認性を向上させたオプティترونメーターを全車に採用。
- ・携帯電話車載システム（ハンドフリー）にも対応。

【販売概要】

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 販売店 | 全国のトヨタカローラ店 |
| 2. 月販目標台数 | 3,000台 |
| 3. 店頭発表会 | 8月31日(土)、9月1日(日) |

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

グレード	エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
2.5X	2MZ-FE (V6・2.5ℓ)	ECT-i	2,700	2,695	2,700
2.5G			3,100	3,095	3,100
3.0X	1MZ-FE (V6・3.0ℓ)	ECT-iE	3,060	3,055	3,060
3.0G			3,460	3,455	3,460

◎：掲載写真（除くオプション）

ECT-i：電子制御式4速オートマチック（インテリジェント）
ECT-iE：電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック（インテリジェント）

以 上